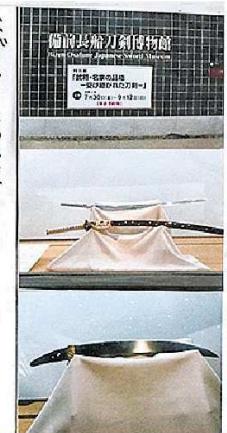


# おか山こんなとこ すごいぞ はっ見新聞

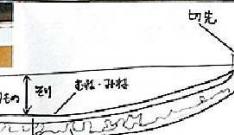
岡山市・開成小2年

森本 葵

(C)山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

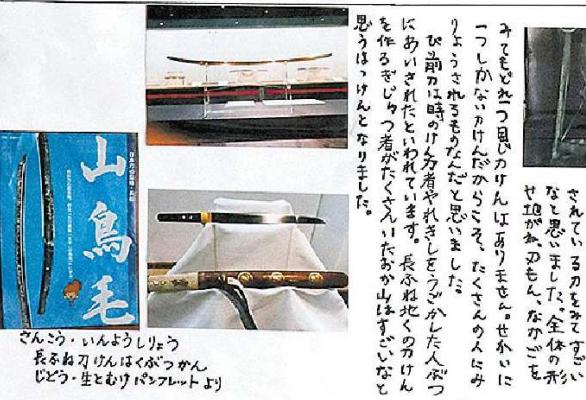


わたしは夏休みに家近くで長刀とおもかげん  
はぐらかんに行きました。長刀と言あへん  
ても正じきあまりきよしみがながったのであれ  
どんなものかわからずいましまして。おかい  
中へ入ると刀が多いばいてんじさせられました。  
た。でも正じきあまりきよしみがながったのであれ  
どんなものかわからずいましまして。おかい  
中へ入ると刀が多いばいてんじさせられました。  
た。



- かんしょん  
刀について  
平安時代のおわりころから  
ね地くをや心に、日本刀の生さんかんさいの長  
くわれてきました。長ふね地くでは、このこ  
うからえ戸時代はじめにかけて、日本全体  
やく半刀の「の」の刃工がつかれて、ども全さん  
りしつは日本一でした。現さい、「國ほうやう」  
うよう大かざいにしていさかれて、刀けんの  
やく4つくりびが「前刀」です。び前の特ちよう  
の一つとして、「はなやかな刀文」とあります。  
だとえば、「前刀」の中には、「にあわ  
い出き」とよばれたり、「いんしょう」  
うようにてつがのにやわけるものかくふ  
がらかくふがあります。

- かんしょん  
ポイント  
①すがたを見る。  
②地がねを見る。  
③刃もんを見る。  
④なかごを見る。
- わたしがかんしょしてかんじたとやしらべたこと。  
①刃長77.1cm。重り 53cm 元重 3.5cm  
先幅2.2cm。半長 33cm  
②ばかりかがちいる。  
③もやをせている。けむりみたひだら。  
④なかごりはまみをちびいでいる。



おか山こんなとこすごいぞ  
はっ見新聞  
月耳  
2008年8月22日 金曜  
開成小学校 2年  
森本 葵

かんしょの仕方  
刀は、全体の形である「すがた」、「さがり」  
うのがねからくる「すがた」、「さがり」  
よって生れ出される「はたがね」、「はた」、「やさん」  
て作り出される「刃もん」、「がた」、「かんしょ」  
て「土がね」、「ね」、「やさん」  
中へ入ると刀が多いばいてんじさせられました。  
た。でも正じきあまりきよしみがながったのであれ  
どんなものかわからずいましまして。おかい  
中へ入ると刀が多いばいてんじさせられました。  
た。

あたしは見ててつととかし、  
たんれんしていろいろえんき  
見て作りの不変さを学び  
ました。はじめはとてもうう  
うがながつたうですが、  
刀作りのこうじゅやさんじ  
されてる刀をみて、すごい  
思いました。はじめてうう  
うがながつたうですが、  
うでもうれつ風ひかけんはありませぬ。せかりに  
一つしかなかへんばかりこそ、たくさんの人々に  
ううされるもんだなだと思しました。  
び前刀は時おり刀をやれきしをうそかした人、つ  
にあいされたといわれています。長ふねたけん  
を作りぎりきつ者があつなんいたおか山はすごいな  
と思うほりまました。